

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 所管事務の調査（報告）

(1) 川崎市における新型コロナワクチン接種の取組状況について

資料1 川崎市における新型コロナワクチン接種の取組状況について

令和3年7月30日
健康福祉局

安全かつ確実に、可能な限り速やかに、希望する全ての市民にワクチンを接種できる体制の構築

1 新型コロナワクチン接種の概要

(1) 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、厚生労働大臣の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施(接種費用は全額公費負担)

- ① 実施期間: 令和3年2月17日(市民向け接種は令和3年4月12日)から令和4年2月28日まで
- ② 接種対象者: 市町村の区域内に居住する12歳以上の者(令和3年5月31日改正)

(2) 国による接種順位

重症化のリスク等を踏まえ、以下の順に接種を開始

- ① 医療従事者等
- ② 高齢者
- ③ 高齢者以外で基礎疾患を有する者
高齢者施設等の従事者
60歳から64歳の者
- ④ それ以外の者

60歳から64歳の方は定期的な年齢として示さないこととされたが、引き続き、自治体の判断で優先的な接種の対象に含めることは差し支えない

(3) 本市における対象者の概数及び発送区分

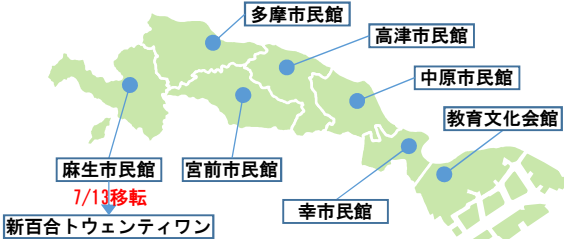
令和3年7月31日(土)までに全対象者の予約受付を開始

年齢区分	対象者数	発送日
75歳以上	約16万人	令和3年4月20日(火)
65歳から74歳まで	約15万人	令和3年5月24日(月)
60歳から64歳まで	約8万人	令和3年6月14日(月)
40歳から59歳まで	約47万人	令和3年6月21日(月)
満12歳から39歳まで	約51万人	令和3年6月28日(月)

※ 令和3年度中に到達する年齢の区分による(12歳の者は年齢到達後に発送)

2 集団接種における取組状況(市が設置する接種会場等における予防接種)

(1) 集団接種会場の設置



ワクチン供給量や接種状況等を踏まえ、会場の増減について柔軟に対応

(2) 集団接種会場の運営

会場	開設時間	日	月	火	水	木	金	土	接種回数
・教育文化会館 ・中原市民館		○	○	○	○	○	○	○	1会場あたり 300回/日
・幸市民館 ・高津市民館 ・宮前市民館 ・多摩市民館 ・麻生市民館	9:00-13:00 14:00-18:00	○	○	○	○	○	○	○	(7/13以降) 高津区・麻生区 の会場は 600回/日

※ 麻生区の会場は令和3年7月13日に「新百合トウエンティワン」に移転

(3) 大規模接種会場の設置(高齢者接種の促進に向けた取組①)

【開設場所】
NEC玉川川ネッサンスシティホール
(川崎市中原区下沼部1753)

【設置期間】
・1回目接種: 令和3年6月7日(月)～7月4日(日)
・2回目接種: 令和3年7月5日(月)～8月1日(日)

【開設時間】
週7日(受付時間: 9:30-16:45)

【接種回数】
2,000回/日

【使用するワクチン】
モデルナ社製(28日間隔で2回接種)

3 個別接種における取組状況(市内の協力医療機関における予防接種)

(1) 個別接種体制の状況

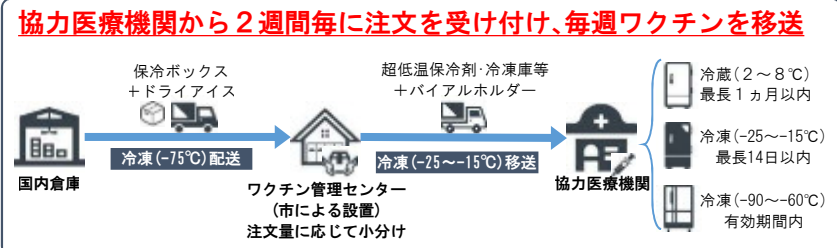
【接種開始日】
令和3年5月10日(月)から順次開始

【協力医療機関の施設数】

当初	7月現在	目標
約230施設	約500施設	600施設以上

※ ワクチンの供給状況に応じて体制整備を促進

(2) ワクチンの管理及び移送



(3) 主な協力医療機関の体制整備に係る支援

- 体制整備に係る人的・物的負担への支援
・接種体制支援金(月額15万円)
- ワクチン保管の環境整備に係る支援
・超低温冷凍庫等導入支援金(上限60万円)
- ワクチン接種記録システム(VRS)の代行
- 予約管理システムの代行 など

(4) 個別接種体制の強化(高齢者接種の促進に向けた取組②)

7月末までの完了を見据え、高齢者接種促進の協力に係る支援

高齢者接種推進支援金(3,000円/回)

※ ワクチン接種記録システム(VRS)の登録件数

4 巡回接種における取組状況(高齢者施設等への巡回による予防接種)

(1) 巡回接種体制の状況

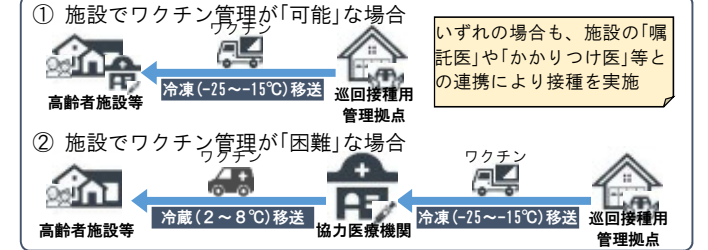
【接種開始日】
令和3年4月12日(月)から順次開始

【巡回接種施設の概数(令和3年5月1日現在)】

- ① 高齢者施設 計451施設
- ② 障害者施設 計500施設

- ・老人福祉施設(56施設)
- ・老人保健施設(19施設)
- ・療養型医療施設(3施設) など
- ・障害者支援施設(7施設)
- ・共同生活援助事業所(333施設)
- ・生活介護事業所(77施設) など

(2) ワクチンの移送



(3) 主な巡回接種の体制整備に係る支援

- 接種医確保が困難な施設に対する医療機関の調整
- 接種体制の確保に係る支援
・応援医療機関負担軽減協力金(医師派遣1名5万円・看護師派遣1名2万円)
- 高齢者接種促進の協力に係る支援
・高齢者接種推進支援金(3,000円/回)

(4) 従事者への優先的な接種

- 【入所系施設の従事者】**
- 市内2か所の専用接種会場における優先接種の実施
 - 施設巡回時における入所者と従事者の同時接種の実施
- 【在宅系事業所の従事者】**
- 在宅系従事者の申出に基づく先行予約受付の開始
 - 市立病院による優先接種の実施

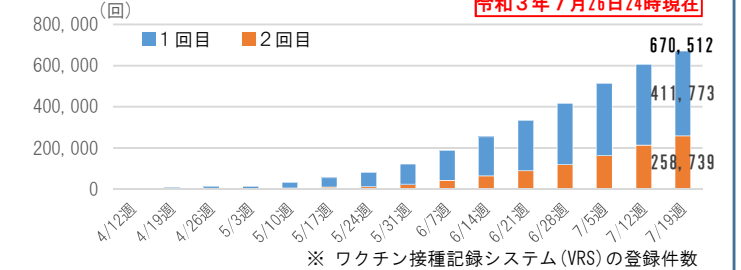
5 ワクチンの供給状況及び接種状況

(1) ファイザー社製ワクチンの供給状況

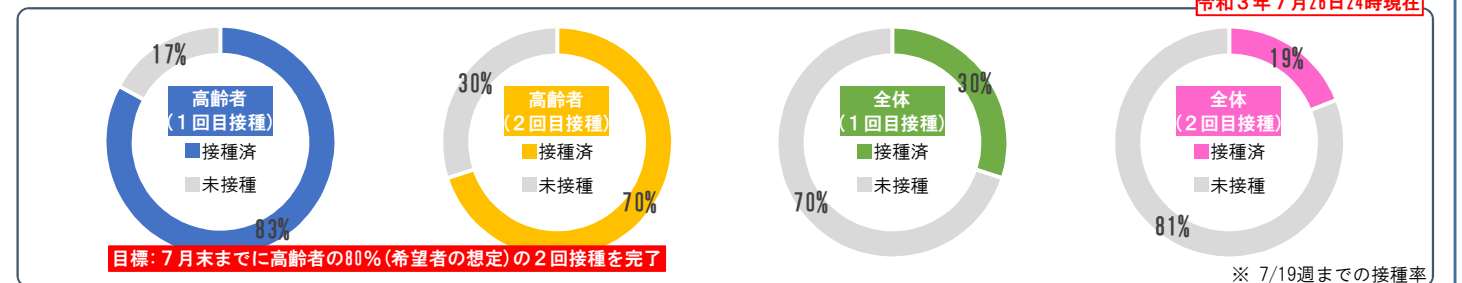
	供給クール	供給期間	供給箱数	回数
高齢者接種分	第1～第8クール	4/5-7/18	540箱	622,830回
一般接種分	第9～第12クール	7/19-8/29	453箱	530,010回
	第13～第14クール(想定)	8/30-9/26	190箱	222,300回
合計	-	-	1,183箱	1,375,140回

※ 第4クールまでは「5回シリンジ」、第5クールからは「6回シリンジ」で算定

(2) ワクチンの接種回数累計[速報値]



(3) ワクチンの接種率[速報値]



6 今後の取組の考え方及び接種スケジュール

(1) 今後の取組の考え方

【考え方】 ワクチンの供給状況を見据えながら、接種体制の最適化を図り、可能な限り速やかに接種を進める

【課題】

- 接種対象者数を踏まえた安定的なワクチン供給
- ワクチン配送スケジュールの具体的かつ早期の提示
- 円滑かつ効率的な一般接種の促進 → 供給状況に応じて大規模接種会場の延長や個別接種強化の継続

様々な機会を通じて国に意見・要望

(2) 接種スケジュール(見込)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
集団接種(大規模を含む)	-	約1.7万回	約8.8万回	約10.3万回	約7.5万回	約9.3万回	約1.8万回	約39.4万回
個別接種	-	約5.4万回	約16.5万回	約22.1万回	約21.4万回	約21.3万回	約18.4万回	約105.1万回
巡回接種	約0.1万回	約0.2万回	約1.6万回	約2.2万回	約2.0万回	約2.0万回	約1.4万回	約9.5万回
合計	約0.1万回	約7.3万回	約26.9万回	約34.6万回	約30.9万回	約32.6万回	約21.6万回	約154.0万回

※ 別途「30万回分の職域接種」を想定

今後の供給状況を踏まえて調整